

平成30年度事業報告書

〔事業の概要〕

電気通信工学に関する学術の研究並びにその教育を振興助成し、もって我が国産業の発展に資することを目的として、平成30年度は以下の事業を行った。

1. 学術研究の発展に関する助成

東北大学電気通信研究所及び大学院工学研究科・情報科学研究科・医工学研究科並びに工学部における電気通信情報系関連の学術研究及び科学技術を助成する目的をもって、次の援助を行った。

イ 学術研究の発展並びに産学官連携の普及・推進を図る目的のため東北大学へ資金援助

ロ 学術研究会議並びに各種研究活動に対しての援助

電気通信研究所主催の国際シンポジウム開催（7件）並びに東北大学電気・情報系関連に係る仙台フォーラム開催（11月）など学術研究活動に対し研究援助を行った。

ハ 学術研究を目的とした電気通信情報系の各研究分野（13研究分野）の研究会活動に対して研究援助を行った。

ニ 電気通信研究所の研究施設等、公開実験などを通じ、各研究活動および教育活動について広く市民、産業界、学内の学生等に対し一般公開する「通研公開」の開催に対して研究援助を行った。

2. 東北大学への教育援助

東北大学電気通信研究所及び大学院工学研究科・情報科学研究科・医工学研究科並びに工学部における電気情報系関連の教育を振興助成する目的をもって、次の援助を行った。

イ 奨学費の援助

電気通信情報工学の学術研究の推進を図るため、大学院生2名に対し奨学金を支給した。

ロ 大学院入試・卒業行事等への援助

大学院入試、卒業行事、非常勤講師の集中講義など大学教育関連行事等に対し教育援助を行った。

ハ 電気通信情報系における模擬授業・各研究分野の特設テーマ展示や高校生・受験生のための研究紹介などオープンキャンパス（8月）の開催に対しての教育援助を行った。

ニ 学生の課外教育活動（春・秋に開催）に対し教育援助を行った。

3. 学術研究賞の実施

電気通信情報関連の学術研究分野において、将来を担う若手研究者の育成を目的に学術研究・科学技術の発展・推進を図るため、特に優れた研究業績のあった若手研究者2名及び大学院生1名に対して研究賞を贈り表彰した。

4. 産学連携による企業との連携組織の推進活動

東北大学及び産業界からの協力を得て、12月に企業フォーラムを開催し、企業ごとのパネル展示等ブース交流会を通じ、企業における研究開発の状況、企業における研究者・技術者等の情報提供の場を設けるなど東北大学電気通信情報系の研究者・学生及び企業を交えての意見交換会等により大学と電気通信情報系企業間との産学官連携の普及・推進活動を行った。

5. 研究受託の実施

平成30年度は前年度から引続き電気通信情報分野に関して学術研究等を奨励した。